

平成19年度家庭系可燃ごみ有料化の収支概要

平成18年度から実施している家庭系可燃ごみ有料化に伴う平成19年度の収支概要がまとまりましたのでお知らせします。

詳しくは、次頁をご覧ください。

歳 入		歳 出	
50 ㍻袋	82,314,000 円 (1,646,280 枚)	有料化実施経費	48,876,481 円
20 ㍻袋	40,764,800 円 (2,038,240 枚)	ごみ減量化推進経費	70,744,008 円
10 ㍻袋	2,433,020 円 (243,020 枚)	不法投棄等対策経費	7,722,580 円
合 計	125,509,000 円	合 計	127,343,069 円
環境衛生事業基金繰入金	1,834,069 円		

ごみ減量化・再資源化の推進に係る3経費の総額は、約1億2,734万円です。

有料化実施経費

有料化実施経費4,887万6,481円のうち主なものは、市指定袋製作費、市指定袋取扱委託料、市指定袋保管・配送委託料、および福祉的配慮無料配布分などとなっています。

なかでも、平均製作単価が約7.70円/枚の50㍻袋を150万枚、同じく約4.78円/枚の20㍻袋を187万5千枚、同じく約3.00円/枚の10㍻袋を225万枚製作するのに要した市指定袋製作費総額は2,724万1,462円で、有料化実施経費の約56%を占めています。

ごみ減量化推進経費

ごみ減量化推進経費7,074万4,008円のうち主なものは、廃棄物中継施設整備事業費、ビン・ペットボトル本体の選別および再資源化業務委託料、ごみの分別と出し方マニュアル・ポスター等の製作費、生ごみ処理機器購入助成金、および有価物集団回収・廃棄物減量等推進活動報償費などとなっています。

なかでも、廃棄物中継施設整備事業費は2,472万1,313円で、これは、平成20年4月実施の「容器包装プラスチック」の再資源化に伴う中継施設の整備のために支出したものです。

また、ビン・ペットボトル本体の選別および再資源化業務委託料は2,483万2,962円で、ペットボトル本体の再資源化量は1年間で約80トンとなり、1㎡のカーペットを約53,700枚作ることができる量となりました。

不法投棄等対策経費

不法投棄等対策経費772万2,580円のうち主なものは、不法投棄のパトロールや違反ごみの調査に伴う不法投棄対策等委託料、ボランティア袋製作費、および違反ごみ警告シール製作費などとなっています。

183万4,069円を環境衛生事業基金から繰り入れ

有料化実施当初より、市指定袋の手数料収入は容器包装プラスチックの再資源化事業の経費等に係る財源の一部として、有効活用する予定でした。

これに従い、H17・18年度に市指定袋の手数料収入の一部を積み立てた環境衛生事業基金から、廃棄物中継施設整備事業費の不足額183万4,069円を繰り入れました。

平成19年度家庭系可燃ごみ有料化の収支詳細

歳 入 (市指定袋の収入:手数料)				
袋の種類	枚 数(枚)	単価(円)	手数料額(円)	備 考
50 リットル袋	1,646,280	50	82,314,000	
20 リットル袋	2,038,240	20	40,764,800	
10 リットル袋	243,020	10	2,430,200	取扱開始 H19.11 ~
歳 入 合 計			125,509,000 円	

歳 出(円)			
摘 要		金 額(円)	備 考
有 料 化 実 施 経 費	1 市指定袋製作費	27,241,462	
	2 市指定袋取扱委託料等	8,042,265	
	3 市指定袋保管・配送委託料	3,343,227	
	4 市指定袋取扱関係事務経費	599,527	
	5 福祉的配慮無料給付分	9,650,000	
	小 計	48,876,481	
ご み 減 量 化 推 進 経 費	6 ビン・ペットボトル本体の選別及び再資源化業務委託料	24,832,962	施設稼働は H20.4 ~
	7 啓発経費(マニュアル・ポスター製作費)	3,444,093	
	8 生ごみ処理機器購入助成金等	1,463,640	
	9 有価物集団回収及び廃棄物減量等推進活動報償費	1,642,000	
	10 人件費	14,640,000	
	11 廃棄物中継施設整備事業費	24,721,313	
	小 計	70,744,008	
不 法 投 棄 等 対 策 経 費	12 不法投棄対策等委託料	6,882,968	
	13 ボランティア袋製作費	336,105	
	14 違反ごみ警告シール製作費	344,400	
	15 啓発ポスター用パウチフィルム	127,200	
	16 現場用作業着等	31,907	
	小 計	7,722,580	
歳 出 合 計		127,343,069	

[歳出 : 127,343,069 円] - [歳入 : 125,509,000 円] = 1,834,069 円は、環境衛生事業基金から繰り入れました。

	主 な 歳 出 内 容			
有 料 化 実 施 経 費	1 市指定袋製作費：27,241,462 円			
	袋の種類	枚数(枚)	単価(円)	計(円)
	50 ㍻袋	1,500,000	7.6986	11,547,900
	20 ㍻袋	1,875,000	4.7775	8,957,812
	10 ㍻袋	2,250,000	2.9937	6,735,750
	合 計			27,241,462 円
有 料 化 実 施 経 費	2 市指定袋取扱委託料等：8,042,265 円			
	市指定袋の取扱を委託している取扱協力店(平成 20 年 3 月末日現在：164 店)及び町会(協力町会：15 町会)に対し、それぞれの取扱額に応じて委託料及び報償金を支払っています。			
	3 市指定袋保管・配送委託料：3,343,227 円			
	市指定袋取扱協力店への配送をはじめ、保管及び在庫管理等を業者に委託しています。			
	4 市指定袋取扱関係事務経費：599,527 円			
ご み 減 量 化 推 進 経 費	市指定袋の取扱協力店舗の委嘱証や各種伝票の製作費(113,170 円)、郵便料(430,965 円)、返信用の封筒代等(22,052 円)、印刷用プリンター代(28,000 円)および、振込手数料(5,340 円)に使用しました。			
	5 福祉的配慮無料給付分：9,650,000 円			
	0 歳児やおむつを常時使用している介護保険要介護・要支援の高齢者及び補装具としての紙おむつの支給を受けている障害者のいる世帯に対し、50 ㍻袋を月 10 枚無償給付しています。これに係る予算は、各担当課が歳出として計上しています。			
	6 ビン・ペットボトル本体の選別及び再資源化委託料：24,832,962 円			
	収集されたビン・ペットボトル本体をリサイクルできる物とできない物とに選別する業務などを、1 トン当たり 25,200 円の単価契約で業者に委託しています。平成 19 年度の実績量は約 985 トンでした。			
ご み 減 量 化 推 進 経 費	7 啓発経費(マニュアル・ポスター製作費等)：3,444,093 円			
	マニュアル 55,000 部(1,946,700 円)、ポスター 55,000 部(1,100,400 円)、啓発ポスター(245,700 円)、マニュアルなどの家庭への配布経費(151,293 円)に使用しました。			
	8 生ごみ処理機器購入助成金等：1,463,640 円			
	平成 19 年度は、58 件の申請があり、1 件あたり平均約 25,000 円を交付しました。			
	9 有価物集団回収及び廃棄物減量等推進活動報償費：1,642,000 円			
ご み 減 量 化 推 進 経 費	有価物集団回収活動報償費は、町会などが実施する新聞やアルミ缶などの資源ごみの集団回収活動に対し、月額 4,000 円を上限に 1 回あたり 2,000 円を交付しています。平成 19 年度は、28 町会などによる集団回収活動によって、約 687 トンの資源ごみがリサイクルされました。			
	また、廃棄物減量等推進活動報償費は、町会の推薦を受け、市長が委嘱した推進員の廃棄物減量化、再資源化に関する取り組みへの協力などの活動に対して、推進員 1 名あたり月額 1,000 円を町会に交付しています。			
	平成 19 年度では、30 町会、76 人の推進員が活動しました。			
	10 人件費：14,640,000 円			
	平成 18 年、家庭系可燃ごみの有料化実施及びごみの減量化・再資源化の推進のための事務量が增大したため環境衛生課に 2 名増員配置されたことによるものです。			

ごみ減量化推進経費

11 廃棄物中継施設整備事業費：24,721,313 円

平成 20 年 4 月実施となる「容器包装プラスチック」の再商品化に伴い、収集された「容器包装プラスチック」の中継施設の建設にかかる経費です。その内訳は次のとおりで、業務委託料や工事費などに支出しました。

摘 要	金額(円)
水道工事検査手数料	3,000
実施設計業務委託料	630,000
工事監理業務委託料	887,250
土地賃借料	174,563
建設工事費	19,467,000
機械設備工事費	420,000
電気設備工事費	2,887,500
水道加入金	252,000
合 計	24,721,313 円

不法投棄等対策経費

12 不法投棄対策等委託料：6,882,968 円

主に不法投棄のパトロールや違反ごみの調査に伴う業務をシルバー人材センターに委託しています。

13 ボランティア袋製作費：336,105 円

ボランティア袋(45 ㍻袋 無色透明 市のロゴ入り)は、道路や公園、溝など市の公共施設を個人ボランティアとして清掃していただいている皆様に対して無償で配布しています。平成 19 年度は 33,000 枚製作しました。

14 違反ごみ警告シール製作費：344,400 円

正しく分別されていないごみ袋に貼って啓発するため、違反ごみ警告シールを 30,000 枚製作しました。

15 啓発ポスター用パウチフィルム：127,200 円

不法投棄等の啓発ポスターの防水加工用として、400 枚購入しました。

16 現場用作業着等：31,907 円